



大浦Lovers

長崎市立大浦小学校
校長 中尾 善蔵



家庭学習の手引きについて

今年度の学力調査結果については、先週お伝えしたところです。

本校では、その結果を分析・考察し、学力向上プランも策定し、授業改善につなげていくよう、職員へも共通理解しています。

今年に限らず、これまでの学力検査の国の分析では、「**家庭学習をしている児童ほど、国語・算数とも正答率が高い傾向がある**」とされています。

本県の分析でも、同様の傾向がみられる状況です。

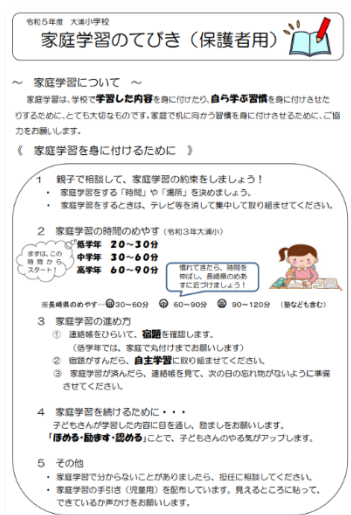
子どもたちから「家庭学習のやり方が分からない」という声を聞いたことはありませんか？

そこで、1学期に初めに各家庭に配付しました「**家庭学習のてびき（保護者用）**」を活用していただけたらと思います。（できたら、どこかに掲示していただければ…）

紛失等がありましたら、ホームページの教育関連情報「家庭学習の手引き」に掲載しています。

なお、児童用では、「1年」「2年」「3・4年」「5・6年」に分け、これもまた、児童数分配付しています。

家庭と学校とが「家庭学習を大切にする」という同じ視点に立って子どもたちを支えていくことで、学習習慣の確立が促され、学力向上につながると考えます。どうか、ご活用ください。



〇〇の秋！学びの充実！

週末の朝夕は、だいぶ暑さが和らぎ、めっきり過ごしやすくなりました。鈴虫の音が美しく響いていますね。

秋は気候がよく、自分の趣味にじっくり浸ることができることから「読書の秋」と言われ、また前々回の東京オリンピックが開催された季節でもあり、「スポーツの秋」とも呼ばれることがあります。

野菜や果物、魚など旬の食べ物がお店屋さん

に並ぶこともあり「食欲の秋」とも呼ばれます。秋は心にゆとりができ、景色も美しくなることから、さまざまな芸術を楽しむのに適しているともいえるでしょう。

秋は何をするにも適した季節です。本校では、1年生は「あきとあそぼう」、2年生は「町はっけん」、4年生は「小音乐会」、6年は小体会や修学旅行に向け、子ども達は夢中になって準備をしています。まさに、「実りの秋」に向け、頑張っているところです。

3年生は先週の金曜日、「社会科見学」としてかまぼこ工場見学に出かけました。5年生は今週末にかけ、2泊3日の野外宿泊学習で日吉自然の家に出かけます。

どの学年も、たくさんの学びの実を結んでほしいと願っています。

「tetoru」の加入があと少しです！

小中学校向け保護者連絡ツール「tetoru」の加入があともう少しで、100%となりそうです。2学期に入っても、線状降水帯の発生やゲリラ豪雨により、大きな自然災害にもつながってしまう恐れがあるケースも2件ほどありました。

特に危惧しているのは、6時半過ぎの「線状降水帯」です。警報が遅くなり、児童の登校時刻過ぎの連絡になってしまう恐れがあります。線状降水帯については、発生条件が未解明なので、予測しづらいという特徴があるようです。

今後も緊急な連絡が、各家庭に瞬時に届くよう、ご理解とご協力をお願いいたします。